

＜セントケア四国株式会社 様＞

上映日:2018/04/23(水) 場所:グランドエクシブ鳴門(徳島県鳴門市)



集合写真



上映中の様子

介護業界の人材不足解消にも繋がるのではないかと思います。

●上映会を開催するに至った経緯を教えてください。

今回の上映は当社介護・看護職員のモチベーションの向上が目的です。当社代表取締役社長並びにグループ会社からの推薦にて上映することを決定いたしました。

●実行委員会は、どのようなメンバーでしょうか？

『ずっとお家プロジェクト』幹部メンバーです。住み慣れた街、住み慣れた家で、ずっと一緒に暮らしていきたい。そんな思いをかなえるために。私たちが目指すのは、介護を受けられる方だけでなく、生活を共にするご家族まで、まるごとケアできる介護です。在宅介護のスペシャリストとして、みんなが過ごしやすい「お家」を実現する。それが、ずっとお家プロジェクトです。

●資金はどのように捻出しましたか？

会社の経費にて捻出いたしました。

●どのように告知をしましたか？

社内従業員のみの上映会でしたので、社内メールにて告知いたしました。

●上映会当日の様子や、上映会開催の感想を教えてください。

映画を観た従業員は、「ヘルパーの仕事をはじめた時の気持ちに戻った！」と、お客様と向き合うことの大切さを思い出していました。それぞれが人として、相手の尊厳を尊重したケアを行わなければならないと再認識する良い機会となったようです。

介護の仕事をしていると、大切にしている方が入院なさったり、お亡くなりになったりすることを経験することになります。心を痛める職員も少なくありません。この映画をもっと早く皆さんに観てもらっていただければよかったと思いました。

●今後、上映会を開催される主催者の皆さんに向けて、メッセージをお願いします。

介護現場での「ある・ある」が随所にちりばめられていて、とても身近に感じるものが出来ました。一人でも多くの方(特に介護に関係している方々)に観てもらい、相手に向き合うことの大切さや介護の仕事のやりがいを感じて頂きたいと思えます。介護業界の人材不足解消にも繋がるのではないかと思います。

ご担当者:高橋 都子さん

セントケア四国株式会社
<http://care-net.biz/37/saintcare-shikoku/>
四国全域において、訪問介護・訪問入浴・居宅介護・訪問看護・ショートステイ・小規模多機能型居宅介護・看護小規模多機能型居宅介護事業を運営しています。